

認知症について
2024

見よう！ 学ぼう！
知ろう！

オレンジハート展



TOKI



9月は世界アルツハイマー月間です。2025年には高齢者の5人に1人が認知症になると推測されています。認知症への理解を深め、自分事として身近に感じ、だれもが安心して暮らせるまちづくりについて、考えてみませんか？

日時

2024年 9月19日(木)～9月21日(土)

9:00～17:00 (最終日は15:00まで)

会場

場所:土岐市役所 1階 多目的スペース

参加
無料

問い合わせ先:土岐市役所高齢介護課 54-1356

体験コーナー

要申込

認知症サポーター養成講座

9/21(土) 13:30~15:00

認知症の正しい知識や対応の仕方を学びます。認知症の方へのちょっとした気遣いや声掛けが、地域でのさりげない見守りとなり、やさしいまちづくりへとつながります。

お申し込みは北部地域包括支援センターへ
☎56-0801

どこシル伝言板

事前に登録したQRコード付きシールを衣服等に貼っておくことで、認知症の方が行方不明となった場合、発見者がQRコードを読み取り、掲示板を通して家族と連絡を取ることができます。当日は体験コーナーも用意しています。



健康体操

認知症予防体操「コグニサイズ」や脳トレ体操・土岐音頭を行います。みんなで楽しく体を動かそう!!
10時~(45分間程度) 毎日行います。

クラフト体験

ロバ隊長のクラフト・折り紙や、オリジナル巾着作りも用意しています。手先を使うことは認知症予防にも繋がりますのでたくさんの方の参加をお待ちしています。

掲示コーナー

認知症マフ

イギリスで使われている「認知症マフ」は、カラフルなデザインで、筒状に編まれたニット製品です。

マフの柔らかい手触りによって気持ちが穏やかになると言われています。医療や介護の現場に用いられ、身体拘束の軽減につながる効果が出ており、日本でも普及しはじめています。

ボランティアの方が作成したマフをぜひ手に取って感触を確かめてください。

認知症施策の活動紹介

土岐市で行っている認知症に関する講座やイベント等の様子を展示で紹介します。

- ・認知症カフェ
- ・認知症サポーターステップアップ講座
- ・どこシル伝言板
- ・家族の会 等…